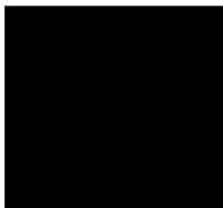
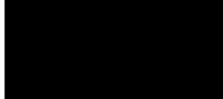



放射線科画像診断報告書

(診療情報提供書)

患者ID		検査	MR	3F 西
NAME		依頼医	院内 脳神経外科  先生	
年齢	87Y	放射線科		
性別	M	備考	住所・電話番号・診断名	
検査日	2011年04月28日		紹介目的・既往歴・家族歴	

<臨床情報>

4/23発症の脳梗塞
右MCA stenosis
follow up study

<画像所見>

頭部MRI

前回検査2011年4月23日 / 4月25日検査と比較しています。

右側脳室外側に直径10mm大の円形の拡散の低下領域が認められ、4月23日では明らかではない所見です。指摘されている脳梗塞領域の浮腫性変化を反映した所見と考えます。T2にて軽度高信号を呈して認められ、経過中の浮腫病変の増悪を疑います。T2*にて信号の低下は明らかではなく、出血の合併を疑わせる所見は明らかではありません。右頭頂葉にも点状の拡散の低下領域が認められ前回検査では明らかではない所見です。同部の微小な梗塞像を疑いますがサイズ / 形態についてフォローアップして下さい。

前回検査にて指摘されていた右中大脳動脈M1 / M2移行部領域でのMRAでの信号低下は、今回検査では信号の回復が認められています。血流の回復の所見と考えますが臨床情報と照らして下さい。

内頸動脈 / 外頸動脈分岐部領域にて右内頸動脈は扁平な形態を呈しています。同部の動脈硬化性変化 / 血栓を疑います。超音波の所見も加味して下さい。

<Impression>

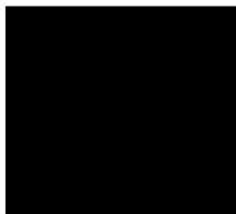
右前頭葉深部灰白質 / 右頭頂葉皮質に点状の拡散の低下の所見が認められ、4月23日に比べて明瞭化しています。指摘されている梗塞領域と考えます。所見は4月23日に比べて増強していると考えます。サイズ / 形態についてフォローアップして下さい。

前回検査にて指摘されていた右中大脳動脈末梢の狭窄は今回検査では信号の回復が認められています。

右総頸動脈に動脈硬化性変化 / 血栓化を疑わせる所見が認められています。超音波の所見も加味して下さい。

別紙の参照画像をご覧下さい。

患者ID
患者名



検査日 2011年04月28日
依頼医 院内 脳神経外科 先生

3F 西

NAME

備考

年齢 87Y

性別 M

検査 20

参照画像

